

様式第2号（第5条関係）

審議会等会議録

発言者・会議のてん末・概要

1 開会

事務局（菊地課長補佐）

皆さん、こんにちは。

定刻になりましたので、ただ今から、令和5年度第3回久喜市内下集会所運営委員会を開会させていただきます。

私は、本日の進行を務めさせていただきます生涯学習課人権教育係の菊地と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、本日の配布資料の確認をさせていただきます。

（資料確認）

事務局（菊地課長補佐）

不足しているものがございましたら、おそれ入りますが、事務局までお申し出ください。

よろしいでしょうか。

次に、欠席についての報告でございます。小野委員、坂本委員、澤木委員、椎名委員から、欠席する旨の連絡をいただいておりますので、ご報告申し上げます。

それでは、次第に従い会議を進めてまいります。

はじめに、諏訪委員長からごあいさつをいただきたいと思います。

諏訪委員長、よろしくお願いいたします。

諏訪委員長

（委員長あいさつ）

事務局（菊地課長補佐）

ありがとうございました。

続きまして、柿沼光夫教育長より、ごあいさつを申し上げます。

柿沼教育長

（教育長あいさつ）

事務局（菊地課長補佐）

ありがとうございました。

これより、議事に入りたいと思います。

なお、議事の進行につきましては、久喜市教育集会所運営委員会条例第6条第2項の規定によりまして、諏訪委員長にお願いいたします。

2 議 事

（1）令和5年度内下集会所後期事業報告について

議長（諏訪委員長）

それでは、皆様方のご協力をいただきまして、議長を務めさせていただきます。

本日の議事録署名委員の指名でございますが、委員長の他に名簿順に1名となっております。前回は、澤木恵利委員にお願いしましたので、今回は島田博委員にお願いいたします。

それでは、議事に入りたいと思います。

議事（1）の令和5年度内下集会所後期事業報告についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局（佐藤担当主査）

（事務局説明）

議長（諏訪委員長）

ありがとうございました。

ただいまの事務局からの説明について、ご意見や質問等がございましたらお受けします。

質問のある委員は挙手をお願いします。

（質問等なし）

質問がないようですので、議事（１）については終了といたします。

（２）令和６年度教育集会所事業計画（案）について

議長（諏訪委員長）

続いて、議事（２）令和６年度教育集会所事業計画（案）についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

事務局（佐藤担当主査）

（事務局説明）

議長（諏訪委員長）

ありがとうございました。

ただいまの事務局からの説明について、ご意見や質問等がございましたらお受けします。

質問のある委員は挙手をお願いします。

（質問等なし）

議長（諏訪委員長）

質問がないようですが、本事業につきまして、事務局から何かございますか。

事務局（佐藤担当主査）

ただいま、皆様にお諮りしました来年度の事業計画ですが、その中のそば会につきまして、本
日ご参加の皆様には、開催の可否の方向を決めていただきたいと思いますと考えております。

そば会につきましては、これまで野久喜集会所事業として毎年実施されておりましたが、新型
コロナの感染拡大に伴い令和2年度から中止となっております。

しかし、ご承知のとおり、昨年5月から新型コロナウイルス感染症が5類へと移行しました
ことから、事務局といたしまして、この移行を機にコロナ禍前と同様に事業を再開したいと考
えているところでございます。

ただし、このそば会につきましては、他の事業とは異なり、事前の準備から片付けまで多くの
手間と時間を要する内容になります。これまでの開催運営には野久喜地区の方々に協力をしてい
ただいておりました。例えば、そばを打つ係、そばを茹でる係、そばを盛り付ける係などになり
ます。したがって、来年度そば会を開催する場合には、下新井地区の皆様にも、協力を要請
することになります。直接、皆様にも参加していただく事業になりますので、皆様のご意向を伺
い、内下集会所運営委員会としての意見をまとめたいと考えております。

ただし、突然のお話で、実施するか実施しないかの判断には迷うと思われまますので、実はこの
あと、野久喜集会所でも運営委員会が開催され、そば会の意向について話し合われるところ
でございますので、内下集会所運営委員会といたしましては、野久喜集会所運営委員会で実施する
となった場合、実施してもよいという方の人数を確認したいと思っておりますがよろしいでしょうか。

事務局（小森谷）

その前に何かご質問等ございましたらお受けいたします。委員の皆さんには協力をいただく
かたちになる訳ですが、我々もしばらくやっていないものですから、どうかたちでど
ういうふうにやっていこうか、具体的にはまだ見えていない状況です。ただ、野久喜集会所の
運営委員からは、コロナも5類になったのでやるべきではないかとの話が出ております。ま
た、すごく大変なのでやめようという意見もございまして、このあと野久喜集会所の運営委員

会が開かれるところですがけれども、いきなりここで内下集会所の皆さんにやるやらない、賛成反対を言われても難しいのではと思っています。

事務局（菊地）

展示会は土日の2日間予定していますが、そば会は日曜日に実施という計画案となっています。野久喜集会所もホールはありますが当日は展示物がありますので、そばを食べるのは、外にテントを張ってやっていきたいというのが現時点での考えでございます。

島田委員

このそば会というのは、以前、野久喜集会所でやっていた作品展とそば会を踏襲したかたちでやるということでしょうか。

事務局（菊地）

基本的には、コロナ禍前に野久喜集会所でやっていた展示会とそば会の復活というようなことでイメージしております。ただ久しぶりなこともありますので、やり方とかいろいろと考えることも出てくるかと思えます。

島田委員

前の野久喜集会所では、専門の打ち子の係とか、お湯を沸かす係とかいろいろ係の方がいました。そういうかたちですが野久喜地区の何人かに、そば打ちを手伝ってもらえるか前もって手紙を出して、そのうちの何人かがやってくれました。そのときには打てる方がいましたし、そば打ちだけに限らずいろいろな方が毎年やっていて、そういうイメージであるので野久喜集会所に関して言えばできると思えます。下新井地区を加えてやるとなると、全然わからなくてやるところもありますので、前もってこうやりますというものを示していけばそのとおり進められると思えます。わからないままやると、いろんな不具合が出ると思えますので、打ち合わせでうまくやっておけば大丈夫だと思います。

あと、内下集会所ですと、クリスマスのにやっていたよね。そのときに何人か上手

な方がいましたからできましたけど、そういうものを照らし合わせてうまくやっていけばできると思います。前もって聞いておいて、しっかりこういうかたちでやりたいというものがあればうまくいくと思います。ただ、漠然とやると難しいかと思います。参考としてお話をしました。

議長（諏訪委員長）

それでは、令和6年度のそば会の開催について、野久喜集会所運営委員会で実施するとなった場合、実施してもよいという方は挙手をお願いいたします。

（挙手なし）

事務局（小森谷）

やってもいいという方は挙手をお願いしますということですがどうでしょうか。

やめた方がいいということでしょうか。

谷内委員

下新井地区はあまりそういう実績がないので、これから人をどうするか、誰ができるのかこれから調べなければいけないので判断が難しいところです。

事務局（小森谷）

事務局は、以前のように専門的に切れる人、打てる人でやろうというのは難しいと思っています。切る作業は手押しの機械を使って、もちろん切れる人がいる場合はやっていただきますけれど、初めての方でも機械を使えばきちんと切れますので、うどんとかそばであれば、くるくる回して自動的にきれいに切れるような機械を使うことを考えています。

あとは、今の子どもたちはそばとかうどんは麺として売っているものだと思っているので、将来的には子どもたちに体験させてあげて、きちんと教えていくのも教育集会所の役割の一つだと思っています。今すぐに子どもたちにやらせるとは考えていませんが、まずは事務局とし

ては、内下集会所の皆さんに協力していただいて野久喜集会所でそば会を復活させて、それがうまくいったら次は子どもたちであるとか中学生ボランティアであるとか、そばとかうどんの作り方を体験させていきたいと考えています。

あとは野久喜地区と下新井地区の事業がはじめて統合されますので、野久喜地区の皆さんと下新井地区の皆さんで交流も図れるのではないかと事務局は思っています。

ですので、まずはそば会を復活させて、内下集会所をご利用いただいていた皆さんに手伝っていただいて、交流が深まるのではないかとということで提案させていただいたところです。

南雲委員

趣旨はとてもいいと思います。自分もそば打ちを少しかじったことがあります、道具が結構必要だと思います。その辺の用意は可能なかどうかお伺いします。

事務局（菊地）

道具の方は必要数がわかれば、こちらで用意したいと考えています。

南雲委員

市の施設でそばを打つところがあると思いますが、そこで作れるのも、せいぜい2、30人分くらいだと思います。それで今回120人分となるとできるのか心配です。

島田委員

コロナ禍前、内下集会所のクリスマス会の際に作るのも相当な量でした。子どもたちがいっぱいいて、職員もいて、外国人の方も結構いて、だいたい50人くらい。でも、やっていくうちに反省を生かして、2年目もやっていけば目指すものができてくるので、はじめから完成したものをやろうとすると大変ですけど、来年度はこうやりましょうと反省していけば、よりいいものができると思います。内下もやっていたし、野久喜も7、80人分くらい作っていましたから、武井先生もベテランですし、私は大丈夫だと思います。

事務局（小森谷）

何がうまくいくか、いかないかはわかりませんが、まずは、ここでやるか、やらないかというのではなくではなく、野久喜集会所がやる、運営委員さんがやるとなったときには、皆さんご協力いただけますかということをもまずは皆さんにお聞きしたいと思っています。地元の皆さんがやりたいか、やりたくないかが一番重要ですので、せっかくコロナ禍前はやっていたので、こういったことから始めていかないと、地域のつながりが薄くなって、事業が何もできなくなってしまうという懸念があります。なので、皆さんのつながりの一つであるそば会をやってみようということを考えて、皆さんにご協力していただけるのかどうかのお話をさせていただきました。

谷内委員

下新井地区は、11月ですと行事は何も入っていませんので、時期的にはいいと思いますので、やるということであればご協力できると思います。

議長（諏訪委員長）

ありがとうございました。

それでは、令和6年度のそば会の開催について、野久喜集会所運営委員会で実施するとなった場合は内下集会所の皆さんは協力するということよろしいですか。

（全員了承）

議長（諏訪委員長）

それでは、そば会の開催について、野久喜集会所で実施する場合には内下集会所の皆さんも協力するというので進めさせていただきます。

（3）その他について

議長（諏訪委員長）

それでは、議事（3）その他について、事務局から何かございますか。

事務局（菊地課長補佐）

（事務局説明）

議長（諏訪委員長）

ありがとうございました。

ただいまの事務局からの説明について、ご意見や質問等がございましたらお受けします。

質問のある委員は挙手をお願いします。

（質問等なし）

質問がないようですので、議事（3）については終了といたします。

それでは、本日予定されておりました全ての議事が終了いたしましたので、これをもちまして、議長の任を解かせていただきます。

本日は、ご協力ありがとうございました。

3 閉 会

事務局（菊地課長補佐）

ありがとうございました。

それでは、閉会のごあいさつを諏訪副委員長からいただきたいと思います。

諏訪副委員長よろしくお願いします。

閉会（諏訪副委員長）

（諏訪副委員長あいさつ）

事務局（菊地課長補佐）

それでは、以上をもちまして、令和5年度第3回久喜市内下集会所運営委員会を閉会させていただきます。

本日は、大変お忙しい中、ありがとうございました。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和6年3月29日

委員長 諏訪りき

署名委員 島田博

(注)特に署名等を要しない審議会等については、事務局名を記入する。